

倉敷小児感染症サーベイランス

期間: 2018年 11月 26日 ~ 2018年 12月 2日 (第48週)

疾患名	病院(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	病院平均
RSウイルス感染症	0.3	0.5		0.7	0.5
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.7			2.7	1.3
感染性胃腸炎	15.7	0.5			6.0
水痘				0.3	0.1
手足口病	0.3			0.7	0.4
伝染性紅斑					
突発性発しん	0.3				0.1
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.7	0.5			0.4
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ	0.3			0.3	0.3
アデノウイルス感染症	0.3				0.1
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	18.7	1.5		4.7	9.1

疾患名	地域合計(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	1.5	0.5		0.5	0.9
咽頭結膜熱				0.8	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3.2	1.8	2.0	2.3	2.6
感染性胃腸炎	8.9	3.3	6.0	4.8	6.6
水痘	0.6			0.3	0.3
手足口病	1.1	0.5	0.3	0.5	0.8
伝染性紅斑	0.5				0.2
突発性発しん	0.5	0.3			0.3
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.5	0.3			0.3
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ	2.5		0.3	0.5	1.3
アデノウイルス感染症	0.3				0.1
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	19.6	6.5	8.7	9.5	13.6

疾患名	開業医(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	開業医平均
RSウイルス感染症	2.0	0.5			1.2
咽頭結膜熱				3.0	0.2
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	4.3	3.5	2.0	1.0	3.4
感染性胃腸炎	6.0	6.0	6.0	19.0	7.0
水痘	0.9				0.5
手足口病	1.4	1.0	0.3		1.0
伝染性紅斑	0.7				0.4
突発性発しん	0.6	0.5			0.4
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.4				0.2
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ	3.4		0.3	1.0	2.0
アデノウイルス感染症	0.3				0.2
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	20.0	11.5	8.7	24.0	16.4

疾患名	前週比較(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	hu*****	0.3		0.3	-0.3
咽頭結膜熱	-0.1	-0.5	-0.7	0.8	-0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.5	0.3	-1.3	0.8	0.2
感染性胃腸炎		-0.3	0.3	2.8	0.5
水痘	-0.5				-0.2
手足口病	0.5	0.5	0.3	-0.5	0.3
伝染性紅斑	-0.3		-0.3		-0.2
突発性発しん	-0.3		-0.3	-0.3	-0.2
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.1	0.3			0.1
麻しん					
流行性耳下腺炎	-0.3	-0.3			-0.2
インフルエンザ	1.9	-0.5	0.3	0.3	0.9
アデノウイルス感染症	-0.1	-0.3			-0.1
異型肺炎	-0.2				-0.1
無菌性髄膜炎					
計	0.4	-0.5	-1.7	4.0	0.6

# 流行施設名等

調査期間 2018年 11月 26日 ~ 2018年 12月 2日 (第48週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	竜王保(1)、竹中幼(1)、自宅(1)、姉より(1)
2	咽頭結膜熱	めばえ保(1)、たから保(1)、鳥の子保(1)
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	御国幼(1)、あし高小(1)、二福小(1)、大高小(4)、菅生小(1)、老松小(1)、庄小(1)、新田保(1)、作陽こども園(1)、若竹の園保(1)、葦高小(2)、豊洲小(1)、小谷かなりや保(1)、天城小(1)、中島小(1)、清心保(1)、南小(1)、慈愛幼(1)、四福小(1)、たんぼぼ保(1)、中山保(1)、緑丘小(1)、琴浦南小(1)、琴浦中(1)、美和保(1)、杉の小第二(1)、帯江小(1)
4	感染性胃腸炎	自宅(6)、中庄小(1)、万寿東小(1)、若葉保(1)、しらゆり幼(1)、あさひ幼(1)、かなりや保(2)、そら保(1)、弘恵保(1)、水島小(1)、水島保(2)、若杉保(1)、一福幼(1)、三福小(1)、浦田保(3)、西浦小(1)、旭ヶ丘幼(1)、長尾小(1)、海星幼(2)、玉島小(1)、葦高幼(1)、新田中(1)、小谷かなりや保(1)、中島小(1)、ノロウイルス感染症(1)、小川幼(1)、上の町保(1)、鷺羽高校(1)、帯江小(1)、杉の小第二(1)、龍昌保(1)、新田保(1)、庄保(1)、同心幼(1)、大高幼(1)
5	水痘	老松幼(1)、西小(1)、御国幼(1)、鳥の子保(1)、あさひ幼(1)、万寿東小(1)
6	手足口病	三和保(2)、小ざくら保(2)、中州保(1)、あおば保(1)
7	伝染性紅斑	連島北保(1)、かなりや保(1)、倉敷学園(1)
8	突発性発しん	
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	上の町保(1)、粒江幼(1)
12	麻疹	
13	流行性耳下腺炎	
14	インフルエンザ	同心幼(1)、海星幼(1)、御国幼(3)、大高小(2)
15	アデノウイルス感染症	たから保(1)
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

## 【備考】

- i) アデノウイルス迅速法陽性 1例 たから保
- ii) インフルエンザ型A型 22例 御国幼、岡山白陵中、同心幼、西中、朝日塾小、あしたか小、大高小
- iii) インフルエンザ型B型 例

iv) インフルエンザ型不明 1例

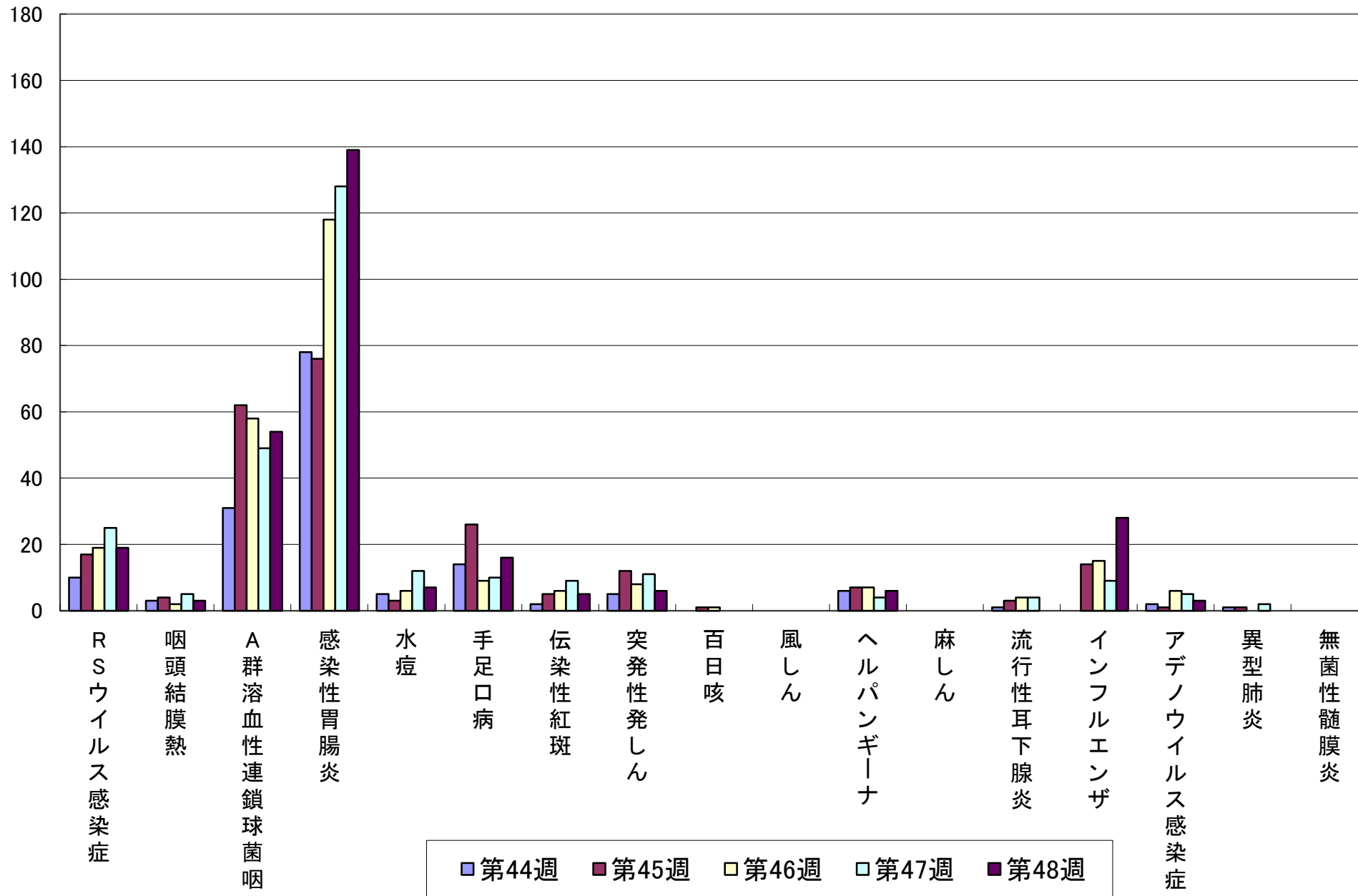
## iii) 感染性胃腸炎(起炎菌) 病原性大腸菌O18

## その他

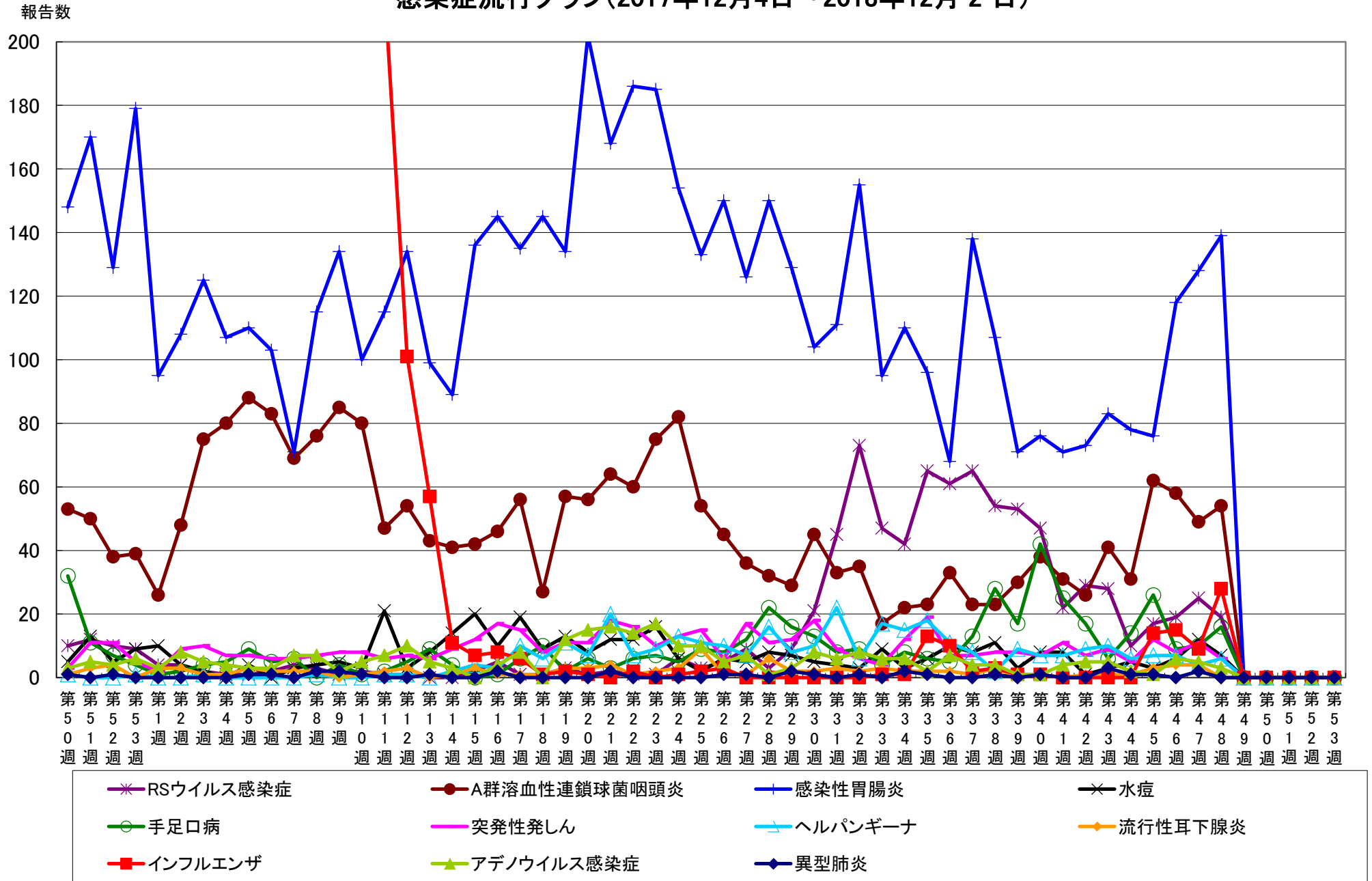
〔大腸菌O  
キャンピロバクター(1)  
マイコプラズマ感染症(8): 中島小、ゆりかご保、連島東保、多津美中(LAMP法陽性)〕

報告数

# 感染症流行グラフ(過去5週: 2018年 10月 29日~2018年 12月 2日)



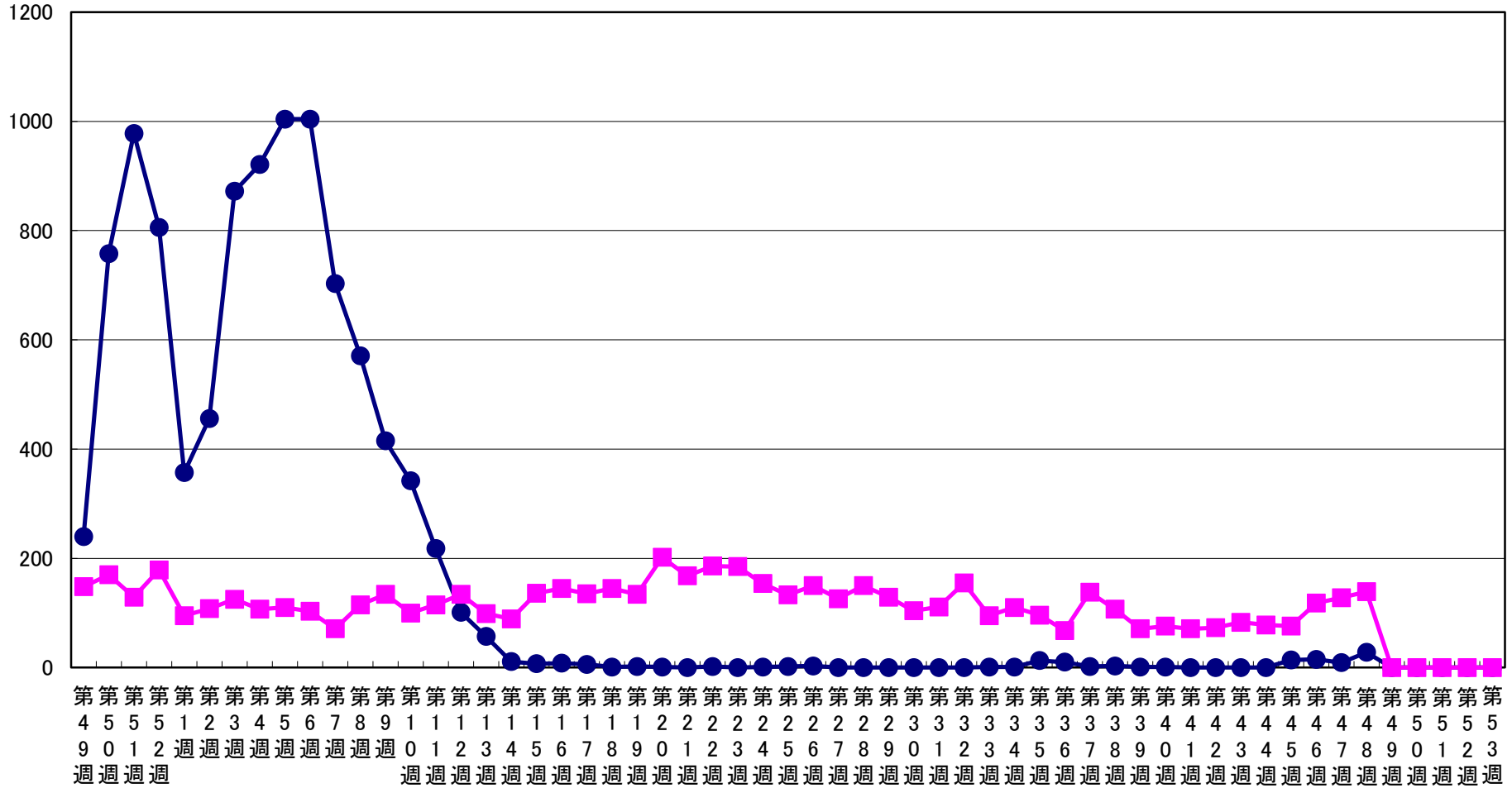
# 感染症流行グラフ(2017年12月4日～2018年12月2日)



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

# インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ      ■ 感染性胃腸炎